

奥能登未来創造センター(仮称)整備の仕様詳細

<建設計画地>

約2,300㎡（別紙 1 のとおり）

<必要居室>

必要居室	収容人数	必要室数	想定用途	必要什器・部屋の仕様等	備考
大研修室	250	1	・探究授業 ・グループワーク ・集会 ・講義等	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。 ・机付き椅子250個を用いたグループワークが実施できる大きさを計画すること。 ・本棚を設置する計画とすること。 ・200インチ程度の大型モニターを 1 基、100インチ程度の中型モニターを 6 基を用いた計画とすること。 ・大型モニターと中型モニターは個別使用と連動使用の双方が可能な計画とすること。 ・音響設備一式(講演会等で使用される程度の水準)を備えた計画とすること。 ・可動式の間仕切り等により部屋を区切ることができるようにすること。	・机付き椅子250個は本計画に含めなくてよい。
大研修室用倉庫			・倉庫		
教室A	41	2	・普通教室 ・探求授業	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。 ・可動式の間仕切り等により部屋を区切ることができるようにすること。	・机や椅子等は本計画に含めなくてよい。
教室B	20	1	・PC教室	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。 ・高校のPC教室に相当した電源能力を備えた計画とすること。	・机や椅子等は本計画に含めなくてよい。
配信スタジオ	1	2	・映像配信	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。 ・壁等は防音の仕様とすること。	・机や椅子等は本計画に含めなくてよい。
講師控室	1	2	・控室	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。	・机や椅子等は本計画に含めなくてよい。
事務室	1	1	・職員の執務場所	・インターネット用コンセントを 1 口以上設けること。 ・4 名程度が打ち合わせできるスペースを確保した計画とすること。	・机や椅子等は本計画に含めなくてよい。
給湯室		1	・給湯室	・流し台を設けること。	
倉庫			・倉庫		
トイレ			・トイレ	・250人収容する施設として適切な規模とすること。 ・バリアフリースイレを 1 以上設ける計画とすること。	

※収容人数、設置室数等は、上記以上となるように計画すること。

※エントランス、ロビー、共用スペースなどは必要に応じて提案すること。

<外構>

- ・敷地内に駐車場として普通乗用車２台程度を確保する計画とすること。
- ・中型バス１台が玄関前につけられる計画とすること。(バスの駐車場としては、能登空港の駐車場が利用可能)

<その他>

- ・インターネット用の配管を行うこと。
- ・出入口及び屋外に防犯カメラを設置する計画とすること。
- ・使用者の適切な環境を整備すること。
- ・多数の学生が使用することを想定した手洗を廊下等に設けること。
- ・排水について、建設計画地は公共下水道が整備されていない地域のため、浄化槽を設けること。
- ・施設内は土足での使用を想定すること。
- ・バリアフリーに配慮した計画とすること。
- ・2階建以上の計画となる場合、エレベータを設けること。
- ・建設計画地の地盤調査や測量等は県で事前に実施しないため、選定業者による調査とする。
- ・電力、上下水等の建設計画地周辺における既存インフラへ接続する費用は、受注者が負担するものとする。
- ・計画通知等の手続きは受注者が実施し、手数料等も負担するものとする。